

各位

マネックスグループ株式会社
代表執行役社長 CEO 松本 大
(コード番号 8698 東証第一部)

2017年3月期の剰余金の配当（期末配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2017年3月31日を基準日とする配当について決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。なお、当社は2017年3月期の期末配当につきましては、定款47条の定めに従い、取締役会の決議を以ってお支払いすることといたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2017年3月22日公表)	前期実績 (2016年3月期 期末)
基準日	2017年3月31日	同左	2016年3月31日
1株当たり 配当金	2.60円	同左	2.60円
配当金の総額	730百万円	—	739百万円
効力発生日	2017年6月5日	—	2016年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
当期（2017年3月期）実績	2.60円	2.60円	5.20円
前期（2016年3月期）実績	7.00円	2.60円	9.60円

2. 理由

当社は、成長企業として必要な内部留保を行いつつ、業績連動型の株主還元を実施することを基本方針とし、複数年度にまたがる総還元性向^(注)の目標を75%としております。

株主還元の方針として、配当については親会社の所有者に帰属する当期利益に対する配当性向50%またはDOE（株主資本配当率）2%（年率）のいずれか高い方を目安とし、中間配当は上期利益に基づき実施し、期末配当は下期利益に基づき実施します。自己株式取得については株価水準と成長に向けた投資計画などを踏まえ、機動的な経営判断により実施します。なお、株主資本は資本金、資本剰余金、自己株式及び利益剰余金の合計額とします。

当期の期末配当金については、当期第3四半期および第4四半期の親会社の所有者に帰属する当期利益の合計額の水準を踏まえ、DOE（株主資本配当率）2%（年率）を目安として、2017年3月22日に公表した通り、1株当たり2.60円といたします。

(注) 総還元性向 = (配当金支払総額 + 自己株式取得総額) ÷ 親会社の所有者に帰属する当期利益

以上

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 社長室 PR 担当 松崎 電話 03-4323-8698

(株主様・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR 担当 町田 電話 03-4323-8698